

ラーニングテクノロジー開発室

ニュースレター

WebCT活用授業レポート

教職課程科目におけるWebCTの活用



今回は、宇都宮キャンパスの福田千枝子先生にお話をうかがいます。

LT どのようにお使いになっているのでしょうか。

福田先生 教員免許取得のための科目「CAI技法」では、毎回の課題や参考資料を載せて参照できるようにしているほか、提出物はすべてWebCTを使って提出させる形をとっています。理由の一つとして「自己管理」があります。自分の課題の提出状況や出席状況は、WebCTから見る事ができるので、日頃から自分の状況に関心を持って自分で管理するといった習慣をつけてほしいと考えています。

LT オンライン成績表では、学生が自分で自分の状況を把握できますね。個人にあてて自動的に公開するようなものなので、先生方にとっても便利なツールかと思えます。

福田先生 もう一つの理由は「PCに慣れる」ということにあり、教員を目指す学生にはPCをある程度自在に使いこなしてもらいたいと考えています。たとえば数学を、具体的なイメージや感覚を伴ったものとして理解してもらいたいのです。抽象的な理解だけでは使い物にならない「知識」になりかねません。そのためには、たくさんの具体的な例を紹介したり、一つのことを様々な方法で表現したり、思考実験をしたりすることが重要と考えています。理解を促すような視覚的な教材やツール、たとえばグラフ描画ソフトや動的幾何ソフトなど、今はPC上で扱えるものが多いので、必要な場面でそれらを効果的に投入できるような教師になってもらいたいですね。

それから、最近、グループ活動でも使い始めました。教科教育法の授業で人数が多い場合は、グルー

プで模擬授業のための指導案を作成しています。今年度は授業準備の資料をWebCTのディスカッションへ投稿して、それを基にグループのメンバーがWebCTで意見を交換するようにしました。この投稿はクラス全員が見られるため、違うグループの成果もお互いに参考にすることもできます。

LT お使いになっていかがでしたか。

福田先生 学科が違うこともあって学生たちは集まれる時間が限られています。ディスカッションを通して大枠を作っておいて、最終的には私も含め全員が同席して打ち合わせをしました。WebCTが有効に機能していると感じました。

LT 時間や場所を選ばずにディスカッションできることで、学生も限られた時間を有効に使って課題を進められたのではないのでしょうか。

福田先生 そうそう、課題の提出率もよいですね。でも、参考になるサイトを見つけたらディスカッションに投稿して情報共有しましょうといった呼びかけにはなかなか参加してくれないのです。そのような面ではうまく使うのが難しいと感じます。ITの活用技術全体についてもいえることですが、新しい技術やシステムをどう使うかはアイディア次第。教育の世界でも、マルチメディアを使うことが有効なら従来の教材同様に積極的に使っていける教師になって欲しい。その意味で、WebCTをいかに使うかは私にとっても大きな課題です。

LT 積極的な参加や発言を促すアイディアなどは、Webならではの工夫が可能かもしれませんね。どうもありがとうございました。

お知らせ

◆ eラーニング懇談会

- ・ 日時：2月13日(金) 14:00～16:00
- ・ 会場：八王子キャンパス 8号館4階 841教室

WebCTを実際に授業で活用している先生を中心に、授業実践に関する懇談会を八王子キャンパスにおいて開催します。

授業でのWebCTの活用法、活用をする上での悩みなど、ざっくばらんな意見交換、雑談をする時間としたいと思います。当日は、宇都宮キャンパスの教員が4～5名参加する予定です。

詳細はLT開発室のウェブサイトをご覧ください。

◆ LTセミナー

「講義録画・配信システム講習会

— 宇都宮キャンパス編 —

宇都宮キャンパスにおける講義録画・配信体制の全貌と、2009年度から稼働する新システムについてご紹介します。同一内容にて以下の2回開催します。

☆第1回

日時：1月30日(金) 16:15～17:45

会場：宇都宮キャンパス本部棟2号館101教室

☆第2回

日時：2月13日(金) 10:00～11:30

会場：宇都宮キャンパス本部棟1号館408教室

◆ 平成20年度 情報教育研究集会 報告

平成20年度情報教育研究集会が2008年12月12, 13日に西日本総合展示場および、北九州国際会議場において開催されました。佐々木茂講師の昨年の発表が優秀論文賞を受賞し、全体集会で表彰されました。本学からは佐々木茂講師と高井久美子助手が発表を行いました。詳細は、LT開発室のウェブサイトをご覧ください。

◆ CSKラーニングコミュニティサイト 開設

CSKシステムズ西日本が運営する、WebCTを含むBlackboardユーザのためのコミュニティサイト「CSKラーニングコミュニティ(<http://csklc.jp>)」が開設されました。サイト内には、イベント情報や講演の動画、WebCTについてのFAQなどが掲載されています。また、ユーザ同士の質問の場としてQ&Aも設置されています。ぜひご覧ください。

Tips ~ WebCTでファイルの添付画面、アップロード画面が表示されない時は ~

PCの環境によってはWebCTでファイルのアップロードや課題の添付の際にファイルを選択する画面が出てこない不具合が生じることがあります。こんな時は、画面右下のタスクトレイ（時間などが表示されているところ）にあるJavaのアイコンをダブルクリックしてみてください。Javaのバージョン情報が表示された後にファイル選択画面が表示されることがあります。（PCを再起動するまでの一時的な方法です）



ファイルを選択する画面が表示されない



Javaのアイコン
をダブルクリック

WebCTサービス停止のお知らせ

WebCTのバージョンアップおよび機能拡張のために、以下の期間中WebCTを停止します。

- ・ 2/2(月) 9:00 ~ 2/3(火) 20:00 (予定)
- ・ 2/14(土) 9:00 ~ 20:00 (予定)
- ・ 2/21(土) 9:00 ~ 2/22(日) 20:00 (予定)

講義ビデオ作成・配信のための新システム

通学・通信の両課程において、講義ビデオの活用が広がりつつあります。そこで、講義を録画してインターネット上で配信するための新システムを整備しました。新システムは、2009年度から運用を開始する予定です。

新システムの特徴は、大きく三つあります。一つ目は、ビデオの再生開始や視聴したい部分の選択がスムーズにできるようになります。現行システムでは、視聴PCへのビデオファイルのダウンロードが完了してから再生が始まるのに対して、新システムでは、ダウンロードの完了を待たずに再生を開始したり、視聴したい部分からダウンロードを開始できます。また、ビデオ内容を示す目次の作成ができ、その各項目をクリックすることで該当する部分の頭出し再生ができます。二つ目に、ビデオの視聴状況を詳しく把握できるようになります。具体的には、各ビデオごとに誰が全体の何割を視聴したかがわかります。三つ目に、講義ビデオ活用の今後の拡大に

対応できるようになります。ビデオ録画機器を、宇都宮キャンパス本部棟1号館408教室、2号館101教室、ITラボの3教室に備え付け、さらに他の教室にも持ち込んで設置可能な移動式のを2組整備しました。また、配信サーバとして高速・大容量のものを導入しました。

新システムでのビデオ作成や配信については、これまでと同様にLT開発室が支援します。また、現行システムで配信している講義ビデオや他キャンパスで録画したビデオも、多くの場合、新システム用に変換して配信できますので、LT開発室へご相談ください。

◇ お知らせ欄でお伝えしたように、新システムについてのLTセミナーを企画しております。これから講義ビデオの活用をお考えの先生や、既に活用されている先生をはじめ、教職員の皆様のご参加をお待ちしております。

編集後記

冬です！雪です！！ウィンタースポーツの季節です！！今シーズンも滑りに行くぞー！と意気込んでいましたが、気がつけば1月もあと少し。あっという間にシーズンが終わってしまいそうな予感がしてきました。友人達が泊まりで滑りに言ったという話を聞くと、温泉付きでのんびり山にこもりたいな~と思う今日この頃です。(及川)



ラーニングテクノロジー開発室連絡先 <http://www.LT-Lab.teikyo-u.ac.jp/>

宇都宮キャンパス本部棟2号館2F 202室 028-627-7243 (直通)

◇一般的なお問合せ：LT-Staff@LT-Lab.teikyo-u.ac.jp

◇技術的なサポート：LT-Support@LT-Lab.teikyo-u.ac.jp

◇室員：熊澤 弘之(室長), 渡辺 博芳, 古川 文人, 高井 久美子, 及川 芳恵, 柳田 京子

